

ボランティアのしおり

令和 6年 4月

社会福祉法人 天 理

児童養護施設 天理養徳院

〒632-0018

奈良県天理市別所町715番地3

TEL 0743-62-0371

FAX 0743-63-5381

はじめに

天理養徳院（以下 当院）は、様々な事情から保護者と生活が出来ない子ども達の安全・安心の為に、日々、運営されています。子ども達の最善の利益の為、以下の記載事項をよく読み、ボランティアに臨んで頂くことを、お願いします。

1. 天理養徳院の理念・概要

当院は、天理教の教えに基づき、「朝起き・正直・働き」を基本信条とし、生活指導、学習指導、進路指導を実施しています。また、家庭的な雰囲気の中で、個々の子ども達が生活できるよう、小規模グループケア環境を整え、自立に向けて支援しています。

※創設の理念や主な行事等は、「要覧」を確認して下さい。

※養徳院の小規模グループケア環境（施設本体：全7ホーム/地域：2ホーム）

1 ホーム：定員7名以下/担当職員住込み/台所・お風呂・WC完備/ホーム調理/小口会計 etc

2. ボランティアに期待する態度

1) 子ども達の安心、安全の確保

ボランティア中は、様々な危険が想定されます（例：事故に巻き込まれる、火の元や刃物で負傷、子ども同士のトラブルなど）。まずは、子どもの安全確保を第一に行動して下さい。

2) 教える姿勢、振舞い

立場はボランティアであっても、子ども達から見れば、大人です。子どもたちと仲良くなることも大切ですが、大人として、ルールやマナーを教える姿勢、振舞いを大切にして下さい。

3) 自身の体調管理

体調管理には、十分な配慮をお願いします。又、もし実習中に不調を感じた場合は、遠慮なく、ホーム職員、もしくはボランティア担当職員（川崎・土本・小谷）まで申し出て下さい。

※施設には、抵抗力の弱い児童も生活をしています。

4) 職員への報告・連絡・相談

ボランティア中、様々な場面で、子ども達と会話をする事があります。中には、驚くような内容を話し始める子どももいるかもしれません。その様なときは、まずは傾聴と共感的な態度で寄り添ってあげて下さい。また、話を聞いた後は、決して一人で抱え込んだり、無理に解決しようとしたりせず、必ず職員に報告（相談）をして下さい。

※子どもから、秘密話を持ち掛けられた際は、「うまく解決してあげたいから、〇〇さんへ相談しようと思うんだけど、それでもいいなら話してね。」と、予め了承を得ておくことも大切です。

5) おとながお手本（社会的モデル）

子どもは、おとなの行動を真似します（モデリング）。挨拶や態度、言葉遣い、物品の扱い、取組む姿勢、服装など、常に子どものお手本となる様に意識して行動して下さい。

- ①挨拶：状況に合った表情、声の大きさ、態度を心がけましょう。
- ②食事：子どもには、教育上、苦手な食材も工夫して食べる様に指導しています。ボランティア中、苦手な食材が出る事もありますが、前向きに食べる様にして下さい。
※食べる量やアレルギー等は、事前に伝えて下さい。
- ③信仰：毎日、朝夕のつどい時に『遙拝』の時間を設け、子ども達と一緒に「ようはい」を行っています。子ども達には、所属しているコミュニティの風習に合わせる事の大切さ、という観点で指導しています。

6) 一貫した支援

職員は、子ども達の情緒的な安定の為に、チームで一貫した支援内容になる様に努めています。異なる養育感を持つお互いですが、子ども達の安定の為、許容の範囲や指導方法など、職員が行っている対応を確認し、一貫性を意識した対応をお願いします。

3. 個人情報の取り扱い

1) 児童の写真撮影

子ども達の写真撮影はご遠慮ください。 **※現場へのカメラ等の持ち込みは禁止です。**

2) 個人情報のやり取り

自身の住所や連絡先を、子ども達に絶対に教えないで下さい。又、子ども達に関して、ボランティア中に知りえた情報は、一切、外部へ発信しない様に配慮願います。

4. 持ち物 及び 管理

1) 自己管理

ボランティアの所持品・貴重品は、自己管理となります。ホームの金庫も利用できます。

2) 実習中の持ち物について

- ホームでの持ち物や置き場所については、ホームの担当職員より指示を受けて下さい。
- 万が一、所持品を紛失した場合は、ただちに現場の職員に申し出て下さい。
※実習生の所持品を児童が取得し、トラブルに発展する事も想定されます
- ホームには、カメラや携帯電話、財布など、貴重品は持ち込まないで下さい。

5. 服装・身だしなみ・衛生管理

1) 服装

おとなが服装や身だしなみを正すことは、子どもに教育する上で、非常に大切です。その為、いわゆる『だらしのない服装』は認めていません。又、特に女性の方は、下着が透けて見えてしまったり、入浴後など、胸元が極端に空いていたりしないよう、注意して下さい。

2) 身だしなみ・衛生管理

- ①余分な装飾や化粧は控えて下さい。
- ②常に清潔に心掛けて下さい。(髪を束ねる、爪は短く切る、など)
- ③配膳場面では、特に手洗いなどを徹底し、必ずエプロンを着用して頂きます。
- ④髪の色は派手さを抑え、ピアス・マニキュアなどは使用を控えて下さい。

6. その他

1) 禁酒・禁煙

2) 子ども達との物のやり取り

- 子ども達への金品の譲渡は、トラブルにつながりますのでご遠慮ください。
- 子ども達から、物を渡された時や、渡されそうになった時も、断るようにして下さい。断る事が極めて難しい場合は、必ず、職員に報告・相談して下さい。

3) インターネット上への書き込みについて

当院での実習内容や、子どもの個人情報に関する内容はもちろんのこと、職員に関する事項、施設の業務内容や運営方法など、実習中に知り得た内容を、インターネット上へ書き込むことは、一切認めません。

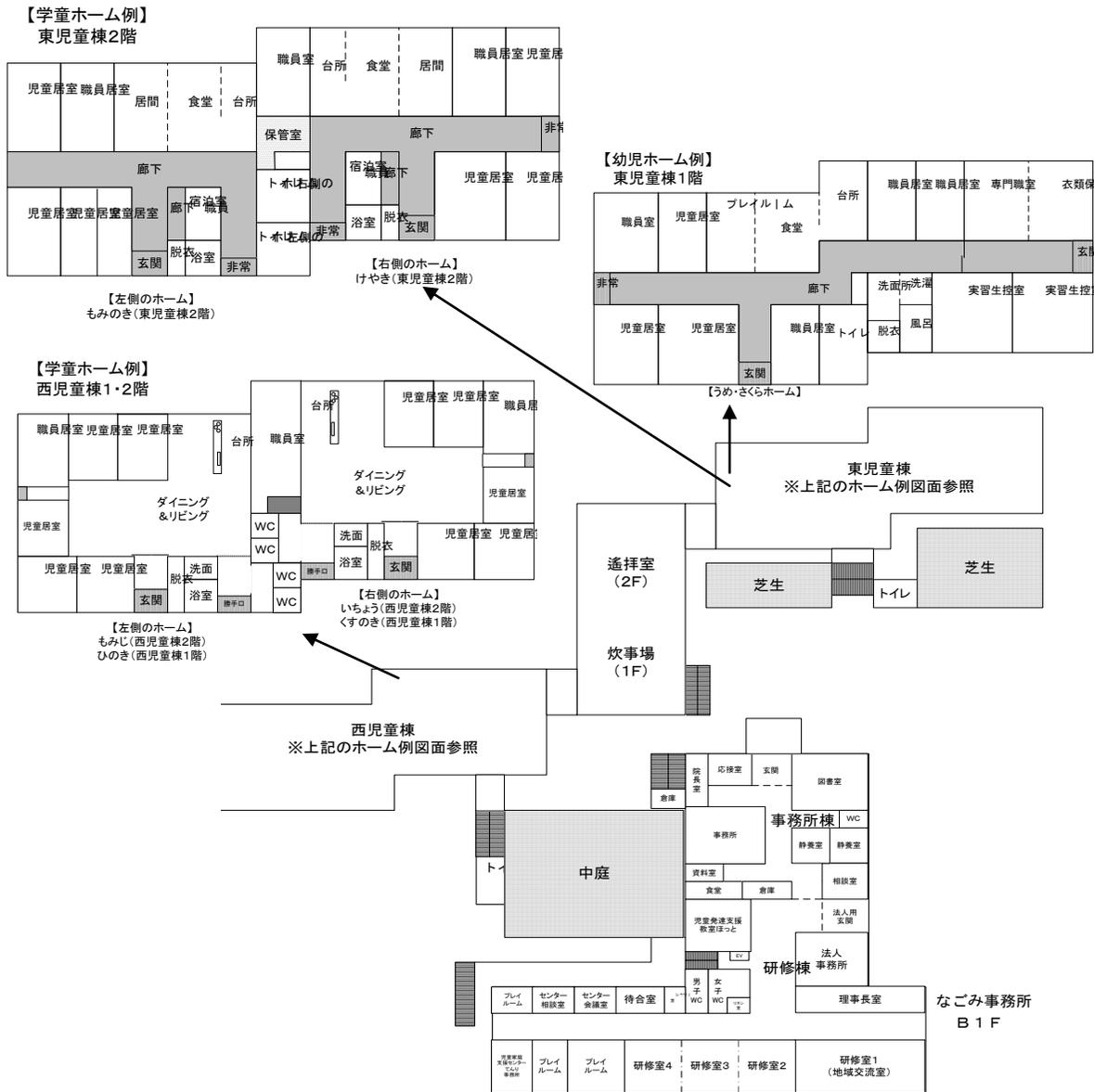
4) 被措置児童等虐待について

私たちは、被措置児童等虐待を、絶対に許しません。万が一、当院に入所している子どもが、施設の職員や関係者(実習生も含む)から、虐待を受けている場面を目撃した場合や、子どもからの申し出があった場合は、必ず、実習担当者に報告して下さい。

<児童虐待を防止する為に…>

- ①. まずは落ち着く。
子どもとの緊迫した場面に遭遇した際は、一旦その場を離れ、深呼吸など、心を落ち着かせる取り組みを行います。また、自分で対処できない事は、必ず職員にSOSを出しましょう。
※ただし、周りの子どもに危険が及ぶ場合は、まず、安全確保を行います。
- ②. 子どもとのやり取りは、開けた場で行う。
特に、異性の子どもと、密室で二人きりにならない。

天理養徳院 見取図



1.1. 職員構覧

(令和6年4月時点) ※非常勤8名含む

職員構成 (職員総数 51名)		主な有資格	
施設長	1名	施設整備管理員・・・1名 天理高校Ⅱ部学生・・・3名 【▼指定配置職担当者数】 家庭支援専門相談員・・・1名 個別対応職員・・・1名 自立支援担当職員・・・1名 心理療法担当職員・・・1名	
事務長	1名		
事務員	2名		
指導員	8名		
保育士	21名		
看護師	1名		
心理相談員	2名		
栄養士	1名		
調理員	4名		
家事支援員	4名		
施設長	1名		施設長
児童指導員	8名		児童指導員
保育士	21名		保育士
看護師	1名	看護師	
栄養士	1名	栄養士(管理栄養士)	
調理員	4名	調理師	
心理相談員	2名	公認心理師	
臨床心理士	1名	臨床心理士	
精神保健福祉士	1名	精神保健福祉士	
社会福祉主事	1名	社会福祉主事	
社会福祉士	1名	社会福祉士	

ボランティアのしおり

発行：児童養護施設 天理養徳院

氏名	
----	--